

SALSA MLPA[®] kit 紹介セミナー

MLPA (Multiplex Ligation-dependent Probe Amplification) 法はフラグメント解析のアプリケーションの一つで、遺伝子の大規模欠失、重複の検出に優れた遺伝子解析法です。本法で使用するMRC Holland社のSALSA MLPA[®] kitは、様々な疾患や腫瘍を解析するための多彩なパネル(プローブセット)や専用データ解析ソフトウェアが準備されているため、これからMLPA法を取り入れる臨床研究者にはおおすすめの研究用試薬です。

本セミナーでは本キットの国内販売を手掛けている株式会社ファルコバイオシステムズより講師の方をお招きし、MLPA法の原理やキットのデザイン・プロトコル・データ解析などについてご紹介いただきます。皆様のお申込をお待ちしております。

日時：2024年7月25日(木) 16:00-17:00

開催形態：オンライン(Zoom)

講師：小林 丈二様
(株式会社ファルコバイオシステムズ)

申込方法：以下のURLからお申込みください。
<https://forms.gle/3jJBGbeHHhJ1enzZA>

締切：2024年7月24日(水) 13:00

- * 締め切り後、申込者全員にZoom接続情報等をメールでお知らせします。
- * 遺伝情報解析室が提供するDNAシーケンス受託解析は京都大学内限定サービスですが、本セミナーは学外の方も参加可能です。



申込

===== セミナーに関する連絡先 =====

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター
遺伝情報解析室(担当:出縄)

メール：infoseq@support-center.med.kyoto-u.ac.jp

URL：https://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter/dna